

地域づくり活動の 支援策について



佐々木 讓 議員
(無会派)

問 「遠野物語発刊百周年事業」の総括について

答 この事業を通じて参加者・入場者数は13万人を越え、観光客6万人・宿泊者5千人増で、約15億円を上回る経済効果があったと推計している。遠野市民の大きな力が発揮された取り組みであった。

問 「遠野物語研究所」の評価と、予想される移転先は。

答 昭和61年から続いている活動は、「民俗学発祥の地」として多くの成果を上げ、その活動には敬意を表する。移転先については今年度開設予定の「遠野文化研究センター」内にと考えており、今後十分協議して詰めていきたい。

問 地域活動専門員設置の事業方針について

答 昭和46年から市民センター・地区センターを拠点として位

置づけ、様々な事業を展開してきたが、40年経過した現在、この際見直しすべき時期に来ていると考えている。

問 達管部・鱒沢への地区センターの配置は。

答 宮守町民とさらに協議し、町内施設の有効活用等と考え合わせながら、支援を検討していく。

問 遠野中学校改築整備計画は。

答 現在の校舎を取り壊し、同じ場所に改築する。

問 中学校再編成計画に同意が得られない小友地区は。

答 同地区の「考える会」からは具体的な提案がなされていないが、要請を受けスクールバスの試行運転を実施した。



1日も早い改築が待たれる遠野中学校舎